

(仮訳)

FinCoNet (金融サービス利用者保護国際組織) 共同声明

2014年11月4日

FinCoNet は、中国人民銀行主催の金融サービス利用者保護国際セミナーにおいて、金融サービス利用者保護の論点について監督当局間で強力な協力関係の必要性を強調している。

シェリダン FinCoNet 議長は、金融サービス利用者の利益を保護するためには、監督当局間での連携、知見共有、意思疎通の強化が引き続き必要であると強調した。議長は、FinCoNet 年次総会に続いて開催された中国人民銀行主催の金融サービス利用者保護国際セミナーにおいて、とりわけ、多くの金融サービス利用者の生活にとって重要な役割を果たす銀行、消費者金融の分野における強固な金融サービス利用者保護の枠組みを策定するには、監督当局が協働して支援し合う必要があると強調した。

FinCoNet は、国際的な金融サービス利用者保護への注目の高まり、金融サービス利用者の利益の保護のためには、監督当局間での連携、意思疎通、知見共有の強化が必要であるとの声に応じて、創設された。

今回の年次総会では、責任ある貸出、モバイル送金、販売インセンティブ、監督当局の新たなリスクへの対応に関する知見の共有方法等、現在の金融サービス利用者保護に関する幅広い論点について議論が行われた。FinCoNet は、モバイル送金と技術、責任ある貸出し、メンバーが効果的な監督手法と比較し、対比するために活用できる監督ツールの開発等の様々な分野で、更に作業を進めることにコミットした。

FinCoNet メンバー

豪州、カナダ、中国、コンシューマー・インターナショナル、欧州委員会、フランス、インドネシア、保険監督者国際機構 (IAIS)、アイルランド、日本、韓国、オランダ、ノルウェイ、サウジアラビア、南アフリカ、スペイン、英国

FinCoNet ウェブサイト : www.finconet.org

FinCoNet 議長

バーナード・シェリダン

FinCoNet 事務局

アンドレ・ラポール、マイク・チャップマン

(以上)